



つくしんぼだより 9月号

令和元年8月23日
石原かがやきこども園
体調不良児保育担当
鈴木・真嶋・青木

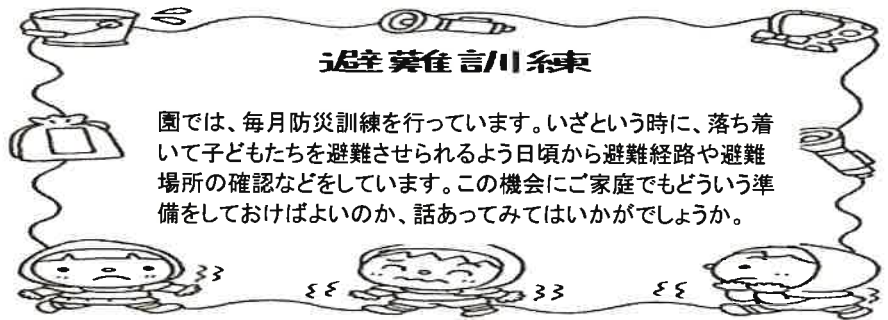
まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けましょう。



9月1日は防災の日。過去の震災を教訓に、いざというときの対応を普段から考えておきましょう。高いところに物が置いていないか、たんすなどが倒れないように固定してあるかなどを、子どもの目線に立って確認してみましょう。また、紙おむつや粉ミルク、ベビー用飲料水など、非常時に必要な子ども用の物を用意しておくとうれしいですね。



水害の避難訓練で2階のばら組の部屋に集合



園では、毎月防災訓練を行っています。いざという時に、落ち着いて子どもたちを避難させられるよう日頃から避難経路や避難場所の確認などを行っています。この機会にご家庭でもどのような準備をしておけばよいのか、話あってみてはいかがでしょうか。

救急の日 9月9日は救急の日です



ご家庭に救急箱がありますか？お子様がケガをしたり具合が悪くなった時にすぐ使えるように準備しておきましょう。中身の点検も忘れずに。

- * 薬、ガーゼ、テープ、爪切り、ピンセット、絆創膏、体温計、脱脂綿、綿棒、包帯、はさみを入れておくと便利です。
- * 薬の使用期限があるので、年に1度は確認をしましょう。消耗品は使ったら買い足しておきましょう。

手洗いチェッカー体験（年長組対象）とパネルシアター劇 （すずらん・ばら組のみ）

高崎市保育課主催の手洗いチェッカー体験とパネルシアターが8月6日に行われました。手洗いチェッカー体験は、手にローション（手洗いチェッカー用）を塗ります。暗くしたお遊戯室でチェッカーの機械に手を通すと汚れた部分が光り、子ども達はびっくり。保育課の方や先生と洗い残しの場所を確認しました。手全体に薄く残っている子もいて、手のこすり合わせが弱いからかな？洗い残しの場所を確認することができました。手洗いをする時はていねいに洗おうね。

